

【学校教育目標】 やさしく・かしこく・たくましい かがやく上穂波の子どもの育成



かみほなみ

「コミュニティスクール上穂波」



学校 HP

学校通信

令和7年7月 第5号

飯塚市立上穂波小学校

文責：校長 古野久美子

1学期終了、子どもたちの頑張りに賞賛を！

今日で1学期が終了します。4月に入学してきた1年生も、入学当初は6年生にお世話をしてもらいながら過ごしていましたが、今ではすっかり学校生活に慣れ、自分のことは自分でできるようになってきました。また、どの学年の子どもたちも毎日の学習や友だちと力を合わせていろんなことに挑戦し、大きく成長しました。

本日、子どもたちは、通知表『のびる子』やノート、作品等を持ち帰っています。お子さんが頑張ったところをたくさん見つけてあげてください。頑張った結果で、ほめられたことは必ず自信になります。特に、保護者の方からの賞賛の言葉は子どもたちのやる気にもつながります。よろしく願いいたします。

今日の終業式では、子どもたちに次のような話をしました。

今日は1学期の終業式です。終業式とは毎学期、授業を終えた時に行う式のことです。

1学期は、1年生は72日、2年生～5年生は75日、6年生は76日でした。

みなさんひとりひとり、学習や遊び、その他たくさんの体験を通して、心も体も大きく成長できた1学期になったと思います。

始業式で、校長先生はみなさんに2つの「あ」を頑張ってもらいたいとお話しました。覚えていますか？「あいさつを」することと「ありがとう」が言えることでした。

1学期間、気をつけて、頑張ることができましたか？

実は、上穂波小学校に来られた方や朝、地域で見守りをしてくださっている方から、何度もみなさんのあいさつが素晴らしいと誉めてくださいました。学校以外の方が誉めてくださるということは、みなさんのあいさつが「ほんもの」ということです。とても嬉しかったです。

それから、これは1年生の教室でのことです。プリントを配る時ありがとうございますと先生からもらい、次の人へはハイどうぞ、ありがとうと言って後ろの人まで続きます。素晴らしいです。1年生も頑張っています。学校全体に広がるといいなと思います。

あいさつやありがとうという言葉は、相手を大切にすることにつながります。2学期も、自分からあいさつしたり、ありがとうと伝えたりすることを続けてください。そして、上穂波小学校のみんながお互いを大切にしあえる学校にしていきましょう。

さて、明日から44日間の夏休みが始まります。次の3つの事を必ず守ってください。

1つ目は、「自分の命は自分で守る」ことです。交通事故や水の事故、熱中症にも気を付けてください。また、知らない人には絶対についていってはいけません。

2つ目は、「規則正しい生活をする」ことです。夏休みの間も「早寝・早起き・朝ごはん」を守り、規則正しい生活をしてください。守れない人は、体の調子が悪くなる原因にもなります。

3つ目は、「夏休みにしかできない、自慢できることをする」ことです。できることはたくさんあります。例えば、本を毎日必ず読んだ。お家の人から言われなくても宿題やお手伝いができた。大好きなもののことを詳しく調べて、自由研究をやり遂げたなど、いろいろあります。

明日からの夏休み、それぞれの計画を立てて、決めたことは、自分に負けず最後まで挑戦して、自分を成長させてください。

9月1日には、「夏休みはこれをやり遂げました。頑張りました。」という皆さんからの報告を期待しています。

今学期、子どもたちが元気に学校生活を送ることができたのは、保護者の皆様の支えがあつてのことです。

1学期間、本校の教育活動に対してご理解とご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

今後も、子どもたちが安心して学ぶことができる学校づくりに教職員一丸となって尽力してまいります。

引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。